

5月17日に「平成22年度 定時総会」を開催 関西地質調査業協会

関西地質調査業協会は、平成 22 年 5 月 17 日に「平成 22 年度 定時総会」を、「メルパルク大阪」にて開催致しました。初めに、委任状を含め会員 69 社中 65 社の出席を確認した。柳浦理事長は挨拶の後、議長に着任し、議事進行を執り行った。小宮副理事長の 21 年度事業経過報告ならびに各委員長の委員会活動報告、そして 21 年度決算報告がなされ、それぞれ出席者から承認が得られた。次に、22 年度事業計画案ならびに予算案を提議し、その承認も得られた。

議事終了後、当協会の運営・活動に多年の功績があった 15 名の方々に感謝状と記念品が贈呈され、これにて定時総会は終了した。

引き続き、国土交通省近畿地方整備局 企画部 技術調整管理官 山本 剛様による講演会を開催、演題は「公共事業における地質調査業務関係の最近の話題」で、約 80 名の聴講者は熱心に聞き入った。

15 時からの総会と講演会を終えた後、17 時 30 分から懇親会に入り、高村関西地盤環境研究センター理事長の乾杯の発声によって、それまでの真剣な空気から和やかな雰囲気になり、参加者全員が親しく懇談した。



写真 - 1 . 柳浦理事長による開会挨拶



写真 - 2 . 小宮副理事長による平成 21 年度事業報告



写真 - 3 . 平成 22 年度関西地質調査業協会表彰式



写真 - 4 . 国土交通省近畿地方整備局企画部技術調整管理官山本剛氏による講演



写真 - 5 . 関西地盤環境研究センター高村理事長による乾杯の音頭



写真 - 6 . 定時総会会場光景